

与謝野晶子「源氏物語」54巻。折帖2帖（原稿用紙70枚）。*晶子自筆。

縦27.0cm×横19.0cmの折帖2帖にB4版の原稿用紙70枚（ほかに表紙代わりの1枚）を貼る。『源氏物語』各巻の内容を要約したもの。活字化はされなかったようで、執筆の時期や経緯は未詳。原稿用紙に「十ノ二十神楽坂山田製」とあるため、麴町区富士見町に住んでいた大正4年（1915）～昭和2年（1927）の執筆か（鶴見大学文学部編『梗概源氏物語』〈武蔵野書院、1993年〉の池田利夫氏による解説参照。同書に影印と翻刻も収められる）。

